

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成24年度～平成28年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（つがる） 津軽森林計画区 （青森県）	事業実施主体	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署																
事業の概要・目的	<p>本計画の対象は、青森県の北西部に位置する津軽森林計画区内の国有林野30,944haである。</p> <p>当計画区は、津軽半島中央の分水嶺に四ッ滝山、大倉岳等の700m以下の低山があり、林況は、林地面積の59%がヒバやブナを主とする天然林、41%が主にスギやカラマツの人工林である。また、日本海沿岸の屏風山は、砂丘上に造成したクロマツ人工林となっている。</p> <p>主な河川は、岩木川とその支流であり、津軽平野を北上してきた岩木川に今泉川、金木川、小田川等の河川が合流し日本海に注いでいる。</p> <p>当計画区内は、優れた自然環境を有する「津軽国定公園」等の豊かな自然環境が保全された森林や「眺望山自然休養林」、「飯詰山自然観察教育林」等優れた景観に恵まれた森林も多いことから、五所川原市等の都市部から比較的近距离に位置し、森林を利用したレクリエーションや保健休養の場として四季を通じて多くの人々に利用されている。</p> <p>また、豊かな森林資源を利用して従来より木材加工業が発達しているほか、キノコや山菜を利用した林産物加工業が地域の重要な産業となっている。</p> <p>これらの地域に所在する森林は、それ自体が炭素の貯蔵庫であり、また、適切な森林整備とこれらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の吸収・固定や排出抑制につながり、地球温暖化防止にも貢献することとなる。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p>																		
	<table> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>105 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,826 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>27.5 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">1,684,310 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	105 ha			保育面積	3,826 ha		路網整備	開設延長	27.5 km	総事業費	1,684,310 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	105 ha																
		保育面積	3,826 ha																
	路網整備	開設延長	27.5 km																
総事業費	1,684,310 千円																		
費用対効果分析	総 便 益（B）	7,123,989 千円																	
	総 費 用（C）	1,747,080 千円																	
	分析結果（B / C）	4.08																	
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全及び水源涵養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、本事業の実施が必要である。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>																		

別紙様式 7

整理番号 6

便 益 集 計 表

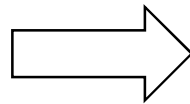
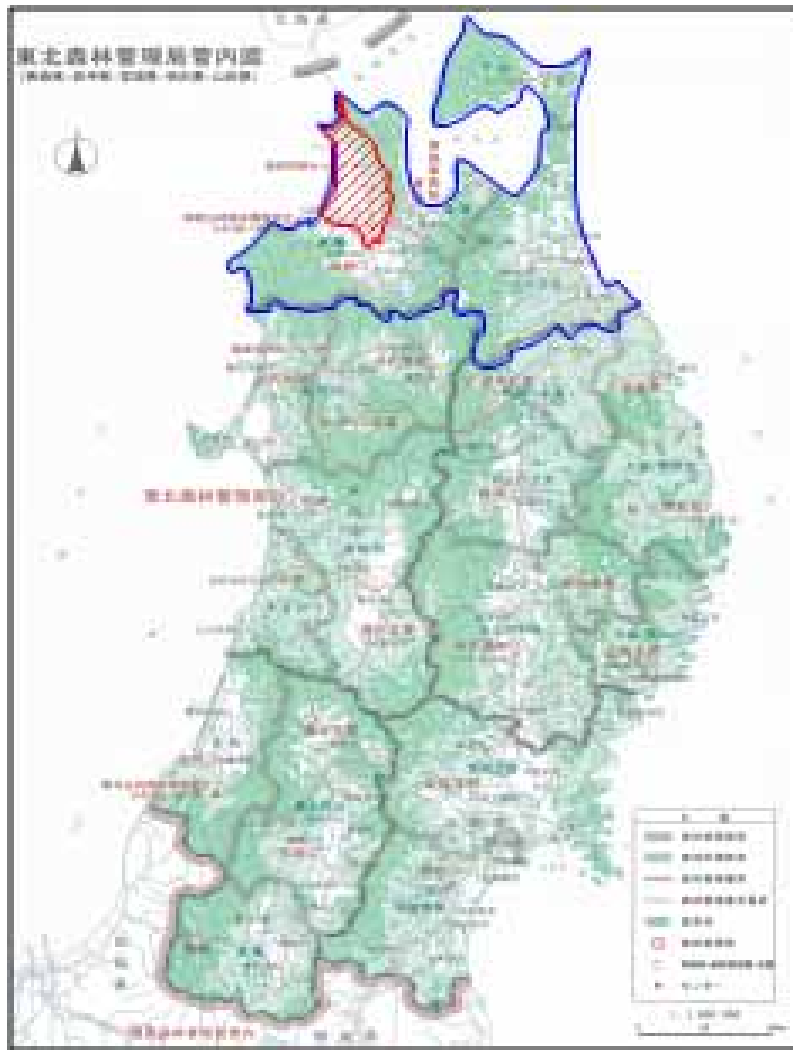
事業名：森林環境保全整備事業
 事業実施地区名：津軽森林計画区
 （都道府県名：青森県）

事業実施主体：東北森林管理局
 津軽森林管理署
 金木支署

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	1,229,059	
	流域貯水便益	550,643	
	水質浄化便益	937,611	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,131,206	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	650,653	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	137,365	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	26,064	
	木材利用増進便益	3,073	
	木材生産・確保増進便益	1,242,344	
	木材生産確保・増進便益(森林整備分)	104,351	
	木材生産確保・増進便益(路網整備分)	1,137,993	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	35,297	
	森林管理等経費縮減便益	7,317	
	森林整備促進便益	173,357	
総便益(B)		7,123,989	
総費用(C)		1,747,080	
費用便益比(B/C)		4.08	

森林環境保全整備事業 津軽森林計画区(青森県) 事業概要図



対象計画区拡大図

